

関門トンネルにおける今後の維持管理・修繕に関する検討委員会  
(第1回)

議事概要

1. 開催日時：令和6年12月25日（水）15時～17時
2. 場所：西日本高速道路(株) 九州支社
3. 議事
  1. 委員会の設置について
  2. 検討の進め方について
  3. 今後の維持管理・修繕に関する検討について
4. 内容

議事1. 2. について

- ・ 設立趣旨並びに設置要綱について了承された。
- ・ 委員の互選により、委員長に濱田委員が選任された。
- ・ 委員会における検討の進め方を確認した。

議事3. について

- ・ 会社より関門トンネルにおけるこれまでの20年間の管理の状況を報告し、高い公共性を持つ関門トンネルの交通機能が、現在も適切に確保されていることが確認された。
- ・ 委員より、多量の湧水の排水が常時必要なこと等、海底トンネルという特殊な環境下においても、会社は高いコスト意識を持って関門トンネルの管理に取り組んでいるとの意見があった。
- ・ 委員より、今後の管理を考える際には、走行機能の維持だけでなく、地域への貢献や渋滞解消等の機能の高度化についても検討すべきとの意見があった。
- ・ また、収入の減少や労務費の上昇等、関門トンネルを取り巻く環境の変化に、会社は工事計画を適宜見直しながら対応してきており、今後も健全な状態を保つためにも、現在の損傷状況や今後必要な事業の内容について、次回委員会で確認する必要があるとの意見があった。

以 上